

広報はこね



令和5年 9 月号
2023 sep. No.783

関東大震災から 100年



1923



2023

特集

たいせつな地域防災力

共助 に大切

箱根町では自治会が自主防災組織の役割を担っています。

災害時のみならず住みやすい町づくりのため自治会への加入をご検討ください。

照会先

町民課コミュニティ推進係

☎85-7160

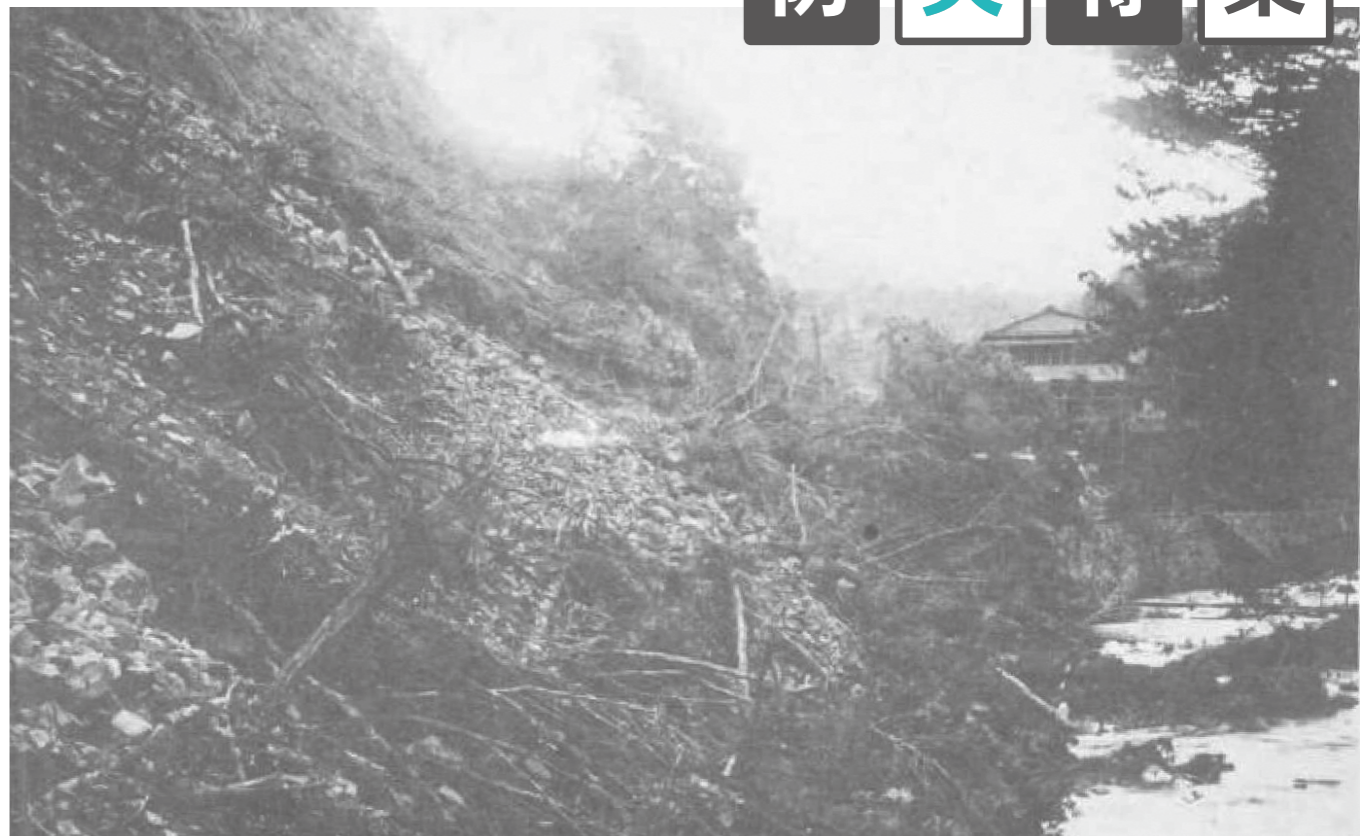


要となり、町民ひとりひとりの防災意識から成る『地域防災力』の強化が欠かせません。

地域防災力とは、次の3つの「助」から成り立っている防災能力のことです。

- ① 自分の身は自分で守る「自助」
- ② 共に助けあう「共助」
- ③ 公的支援の「公助」

地震は、いつ、どこで、どのくらいの規模で起き、どれだけの被害をもたらすのか予測が困難であり、誰にも確実なことなど言えません。だからこそ、自分の身は自分で守る「自助」は大変重要であり、自分の身を災害から守ることができれば、それは地域のみならず共に助け合う「共助」へと繋がり、高い地域防災力が発揮できるのです。



塔之澤入口の国道で起きた山崩れの写真。この土砂の中には通行中の車が1台埋もれていたといわれています。

出典「大震災記念写真帖：大正12年9月1日」

関

東大震災から100年

くたいせつな地域防災力く

1923年、相模湾北西部を震源とした推定マグニチュード7.9の関東大震災が発生し、神奈川県では震度6を観測しました。

これは、当時の震度階級で最大の震度でした。現在の震度に直すと、箱根を含む神奈川県南部の広い地域で震度7に達した可能性が高いと推定されます。

当時の記録によると、この地震で箱根山では山崩れが多数発生したことが報告されており、家屋は1,521戸のうち実に1,086戸が全半壊しました。死傷者などは人口8,096人のうち132人、そのほとんどが倒壊した建物の下敷きになったものです。また、道路が箱根全山で寸断され、交通機関においても箱根登山鉄道は全線にわたり埋没しました。

本町は山間部に集落や道路があるため、大地震により山崩れが発生した場合、地域が孤立することが想定されます。また、交通網の寸断、通信手段の混乱、同時多発の火災などで、自治体や消防、警察等の公的支援いわゆる「公助」による迅速な対応は難しくなることが想定されます。そのため、本町において災害が発生した際には、地域住民が連携して地域の被害を最小限におさえる役割を担う自主防災組織による初期活動が大変重

確認しよう！自助の一例

自宅の耐震化



箱根町 耐震

◀耐震に関する補助制度



家具の転落防止



備蓄品の準備

(最低3日分)



はこね防災ガイドブック



ハザードマップや災害の種類ごとの注意情報などを掲載した【はこね防災ガイドブック】を町のホームページで公開しています。また、冊子版を役場総務防災課および各出張所にて配布していますので、この機会にぜひご覧になってください。

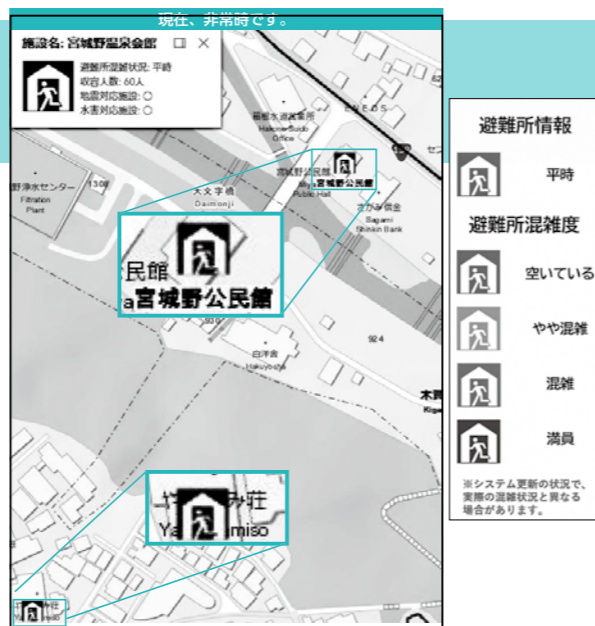
交通防災情報統合 web サイト はこぼうマップを使ってみませんか

「交通」と「防災」の情報がひとつの画面で確認できますので、交通機関の運行情報を調べるといった普段使いはもちろん、いざというときの「情報収集手段」として、ぜひ活用してください。

「防災」の主な機能紹介 ～「自助」に役立つ～

災害・避難所情報

気象情報が発令されるなどの非常時は画面上部に緊急情報が流れるとともに、開設中の避難所が表示され、混雑状況がわかります。このほか、町内の災害情報、防災行政無線の放送内容や箱根山の火山活動情報も確認できます。



避難所までの経路が、現在地または指定位置から検索可能

① 防災情報の避難所経路検索をクリック



② 始点を選択して検索 ※画像は現在地を選択



③ 最寄りの避難所までの経路が表示されます

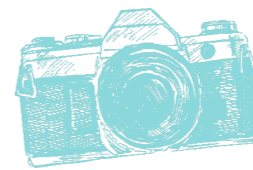


※画面はスマホ版のものです。PC版ではボタンの位置などが異なる場合があります。

「交通」の機能

- 全路線バスの現在位置情報をリアルタイムで表示
- 各交通機関の運行情報が、ひとつの画面で確認可能 など

「はこぼうマップ」



写真で見る 100年前の被害

箱根

出典「大震災記念写真帖：大正12年9月1日」



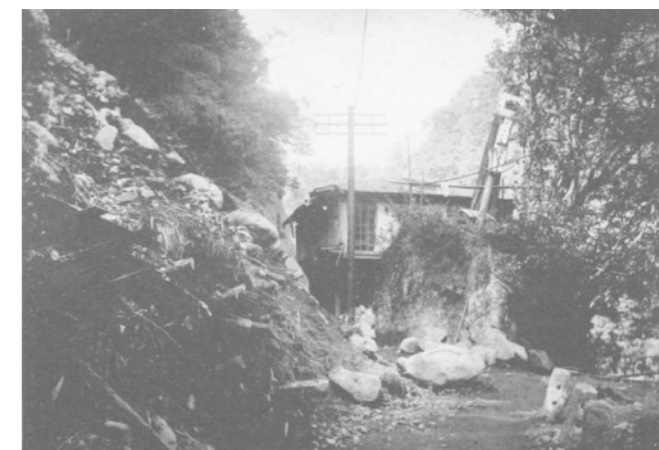
箱根登山鉄道大平台～宮ノ下駅間にある
仙人台信号場の様子



入口がふさがってしまった出山鉄橋の様子



塔之澤上部の国道が決壊した様子



湯本～塔之澤間にある国道崩壊の様子

令和5年度 箱根町総合防災訓練

【日時】10月19日(木) 10時30分～ (予定)

※例年、9月の防災週間を基準として実施してきましたが、台風による大雨や、酷暑を避けるため、今回は試行的に中央会場の訓練を10月に実施します。

【場所】仙石原浄水センター

【内容】

防災関係機関が一堂に会し、災害時における官民の連携を深めていく貴重な場となっております。今回は温泉地域の自治会が担当地域として参加します。

また、どなたでも観覧できますので、ぜひこの機会に足を運んで防災について考えてみませんか。(駐車場有り)



食品の家庭備蓄で災害に備えましょう

大地震などの災害は、いつどこで起きるかわかりません。必要な支援物資がすぐに届かないことや、物流が停止し、お店でも商品が手に入らないことが想定されます。

町では災害に備え、県が発表している県西部地震の被害想定に基づき、避難者および帰宅困難者などの約3日分の食料として、レトルト米や補助食（えいようかん）約2万食分を備蓄しています。

補助食（えいようかん）

水分の多い、ようかんタイプの補助食です。



レトルト米

調理不要で、そのまま食べることができます。



箱根町の備蓄食料

地域	レトルト米	補助食 (えいようかん)
湯本地区	3,250食	1,448食
温泉地域	1,550食	624食
宮城野地域	4,250食	1,568食
仙石原地域	3,650食	2,064食
箱根地域	1,700食	608食
合計	14,400食	6,312食

ローリングストック法

しかし、場所や状況により、必要な食料が行き渡らないことも考えられます。被害を最小限にとどめるためには、町民の皆さんの日々の備えが大切です。

普段から各家庭の人数や好みなどに応じた食料を、最低3日分備蓄しておくことが望ましいとされています。少し多めに食材・加工品を買っておき、普段の食事で使い、消費した分を買い足すことで常に一定量の食料を備蓄していく方法を「ローリングストック法」といいます。この方法なら、非常時にも普段と同じ食事をとることができますので、ぜひ試してみてください。



照会先 総務防災課 ☎85-9561

あなたの住む街のために、あなたの“チカラ”をかしてくれませんか

町消防団では、消防団員を募集しています。消防団員は、仕事をしながら、自分たちが住む地域の安全と安心を守る活動をしています。

また、近年は女性団員も活躍しています。あなたも、地域を守る消防団に入団しませんか。興味のある方、応募を心からお待ちしています。現在 317人（上限 370人）

対象 町内在住・在勤の18歳以上の方
照会先 消防本部消防総務課 ☎82-4512



災害に備えて

高齢の方や障がいのある方などの緊急時を支援する制度があります。いつ起こるか分からない災害時、万一の救急時に日頃から備えましょう。

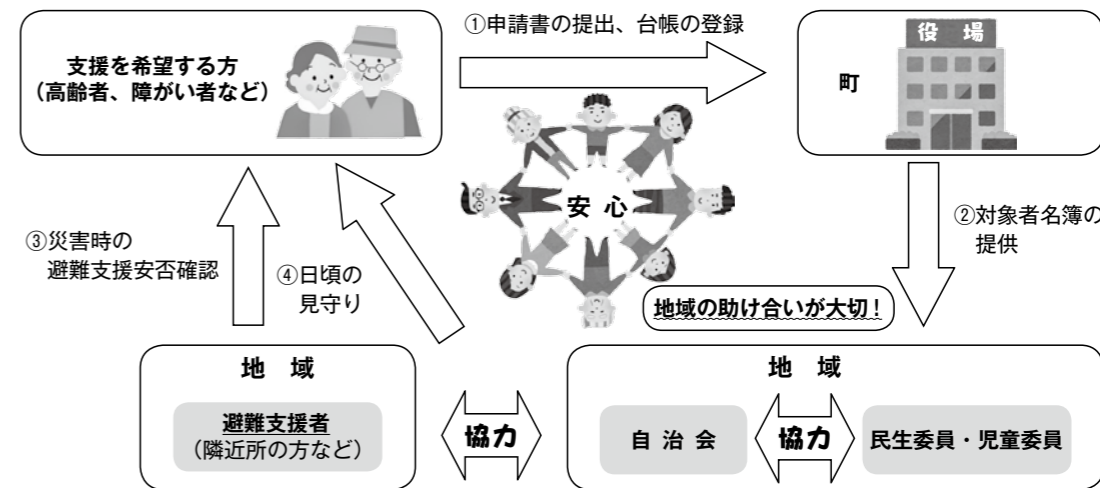
★救急医療情報キット

高齢の方、障がいのある方、難病の方などの安全・安心を確保するために「かかりつけ医」や「持病」等の医療情報や緊急連絡先等を記入した用紙を容器に入れて、自宅に保管することで万一の救急時に備えるものです。配布を希望される方は、事前に申請してください。

※救急情報に変更があったときには、必ず内容を書き換えてください。

★災害時要援護者（要配慮者）支援制度

災害時などに自分で避難することが難しく、避難するための支援を希望している方に対して、「誰が、誰を、どのように支援する」という具体的な避難支援をするための制度です。



この制度を希望する方は、避難支援者（避難する際に避難を手伝ってくれる方）を決め、申請書類に必要事項を記入し福祉課に提出してください。

※申請についての詳細は、福祉課に問い合わせてください。

※制度を利用している方で、避難支援者の連絡先など登録内容に変更があった方は必ず連絡してください。

照会先 福祉課 ☎85-7790

「救急の日」および「救急医療週間」

9月9日は、皆さんに救急医療と救急業務について正しい理解と認識を深めてもらうため、「救急の日」と定められています。また、この日を含む一週間(本年は、9月3日(日)から9日(土)まで)は「救急医療週間」です。

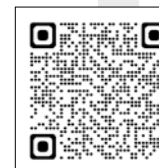
<救急車の適正利用にご協力を！>

町の令和4年の救急件数は、1,839件で、前年に比べて459件増加しました。同じ地域への出動が重なれば、他の地域の救急隊が出動することになるため、現場への到着に時間がかかり救える命が救えなくなる恐れがあります。緊急性がなく自分で病院に行けるような場合は、救急車の安易な利用を避けるようお願いいたします。

なお、病気やけがで救急車を呼ぶか迷ったときは、スマートフォン用全国版救急受診アプリ（愛称「Q助」）や「救急車を上手に使いましょう」、「救急受診

ガイド」を活用してください。詳しくは、総務省消防庁のホームページ（<https://www.fdma.go.jp>）を確認してください。

※右記2次元コードから、「Q助」がダウンロードできます。



<応急手当を身につけましょう>

尊い命を救うためには、救急車が現場に到着するまでの間に、現場に居合わせた方が適切な応急手当を行うことがとても重要です。家族や大切な人を守るために救命講習を受講しましょう。

※9月7日(木)に「上級救命講習」を行います。詳細は、「広報はこね」8月号23ページを参照してください。

申込・照会先 消防署警備課 ☎82-4511

後期高齢者歯科健康診査のお知らせ

神奈川県後期高齢者医療広域連合では、前年度75歳になられた方を対象に、無料で歯科健康診査を実施しています。お口の中の健康維持は身体の衰えや病気の発症予防につながることから、従来の健診に噛む力・飲み込む力・舌や唇の動きに関する項目を追加し、歯周病などの早期発見に加えてフレイル*や病気の予防を踏まえた歯科健康診査を行っています。入れ歯の方も、ぜひ利用してください。



県内の協力医療機関はこちら



この機会に歯科健康診査を受けて、全身の健康を守りましょう。本年度は、昭和22年4月2日から昭和23年4月1日までに生まれた被保険者の方が対象です。8月1日から令和6年1月31日(水)まで無料で受診できます。対象の方は7月下旬に送付した案内状をご覧ください(期間中一度限りの受診となります)。

*フレイルとは…病気ではないけれど年齢とともに、筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい、健康と要介護の間の状態のこと。

照会先 保険健康課 ☎85-9564

コロナウイルスワクチンの接種について

【令和5年秋開始接種】9月20日(水)から**5歳以上の方を対象**とした令和5年秋開始接種が始まります。接種券は前回の接種日順に順次送付する予定です。接種を希望する方は接種券が届きましたら、集団接種または個別の医療機関でご予約のうえ接種を受けてください。

なお、65歳以上の方で春開始接種を集団接種で受けた方は、町が10月以降の集団接種の予約を割り振り、9月中旬にはがきでお知らせする予定です。集団接種以外で接種した方は、ご自身で予約してください。

使用するワクチンは、オミクロン株XBB.1.5系統の成分を含有する1価ワクチンを使用する予定です。

○9月の集団接種について

【日程】9月20日(水)、24日(日)、10月1日(日)

【受付時間】9時~15時30分 **【会場】**さくら館

【予約方法】さくら館または保険健康課に電話もしくはワクチン接種予約サイトより行ってください。

■さくら館 ☎85-0800

■保険健康課 ☎85-9564 (受付時間:平日の8時30分~17時)

■ワクチン接種予約サイト (24時間受付)

<https://taskcore.tkc.jp/cu/143821/r1/residents/procedures/procedure/1/0>



町ワクチン接種予約サイト
2次元コード

○医療機関での接種予約について

町内の医療機関でも接種ができます。各医療機関へ直接予約してください。また、町外の医療機関にかかりつけがある方は、接種が受けられる場合がありますので、かかりつけの医療機関へ直接相談してください。

【箱根町に転入した方へ】前回の接種を転入前の自治体で受けてから箱根町に転入した場合、接種券の発行には申請が必要です。

・**申請方法** 窓口申請 さくら館、役場本庁(保険健康課)、出張所
WEB申請 コロナワクチンナビ



コロナワクチンナビ
2次元コード

照会先 さくら館 ☎85-0800

みんなで取り組むSDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ここでは国連サミットで採択された『持続可能な開発目標(SDGs)』を基に策定した『箱根町SDGs推進計画』の中から、箱根の未来とSDGsの目標に向けて私たちが取り組めることの一部を、毎月紹介します。

ゴール3:すべての人に健康と福祉を

※ゴール1、2は8月号を参照ください。



町民 健康意識の向上
怪我や病気等の予防や早期発見に繋げるため、自身の健康に向き合い行動する。



事業者 従業員の体調管理・健康増進
従業員に対し、休暇の取得、健康診断の補助等を行い、健康で働きやすい環境をつくる。



ゴール4:質の高い教育をみんなに



町民 学習意欲の向上
興味のあることや得意分野の知識・技能のスキルアップを目指す。



事業者 学ぶ機会の創出
子どもや若者に向けた職業体験・見学、専門的体験プログラム等を行う。



ゴール5:ジェンダー平等を実現しよう



町民 男女共同参画への理解を深める
女性に対する差別や思い込みをなくし社会のあらゆる場面で女性の参画を促す。



事業者 男女平等な雇用
男女で差をつけない雇用を行い、男女共に活躍できる場を提供する。



『箱根町SDGs推進計画』17のゴール、169のターゲットは、こちらの2次元コードからご覧になれます。

照会先 企画課 企画係 ☎85-9560



羽ばたけ! はこねの星

箱根出身選手の活躍を紹介します。

福井晴琉さん 相洋高校2年(箱根中学校出身)

8月2日から札幌市厚別公園競技場(北海道札幌市)で行われた令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道大会陸上4×400mに出場しました。

※写真掲載なし

土岐優花さん 順天堂大学3年(湯本小学校出身)

9月14日(木)から熊谷スポーツ文化公園陸上競技場(埼玉県熊谷市)で行われる天皇賜盃第92回日本学生陸上競技対校選手権大会陸上女子個人800mに出場します。



土岐優花さん

箱根出身選手の健闘を願い、みんなで応援しましょう!!



女性活躍推進セミナーを開催します

女性のためのライフ・キャリア座談会

～今立ち止まり、5年後、10年後の自分を考えてみよう～

組織人事のプロフェッショナル、国家資格キャリアコンサルタントとして男女問わず、多くの方のキャリア支援で活躍中の講師による女性向けキャリアセミナーです。

ライフイベントの乗り越え方、仕事と家庭のバランスをどう取るか、キャリア理論の紹介などの座学の後、自分のキャリアを振り返るワーク、参加者同士のグループディスカッション等で意見交換をします。普段なかなか会えない、他の会社や業種で働く多世代の女性の皆さんと交流し、新たな仲間や考えに出会ってみませんか。

第1回▶日時：10月4日(水) 14時～16時 場所：さくら館
第2回▶日時：10月12日(木) 14時～16時 場所：仙石原文化センター 第一会議室

※第1回と第2回は同じ内容です。

講師 ODCatalyst代表 本木和子氏

対象 町内在住または在勤の女性（企業や団体に勤務の方、個人事業主、求職中の方、どなたでも参加可能です。）事業所の研修の一環としても活用いただけます。

定員 各回15人

申込方法 電話、ファックス、メール、郵送または窓口にて、氏名（ふりがな）、住所、電話番号、希望する回、託児の有無を知らせてください。

※託児サービスあり（1歳～小学校就学前）希望する方は申込時に予約してください。

申込期限 第1回分▶9月29日(金) 第2回分▶10月6日(金)

※託児希望の場合はどちらの回も9月15日(金)まで

申込・照会先 町民課コミュニティ推進係 ☎85-7160 FAX85-5872

✉sogomado@town.hakone.kanagawa.jp

※講師プロフィールやセミナーのチラシは町ホームページに掲載しています。



2023 健康・福祉フェスティバル

「2023健康・福祉フェスティバル」を開催します。このフェスティバルは、健康づくりやご自身の体調管理のきっかけにいただける機会ですので、ぜひ来場してください。

日時 9月28日(木) 10時～15時15分（予定）

場所 さくら館

主な内容

【午前】 10時～12時

- 未病コーナーでの健康測定
- 血圧測定、健康・栄養・薬の相談（糖尿病週間行事）
- 子育て広場（託児・育児相談）
- 若い世代へのがん検診（乳房超音波検査・子宮がん検診）※予約制
- 認知症相談 ○家族介護教室

【午後】 13時45分～15時15分

- 健康づくり講習会「おいしく食べて健康づくり～減塩編」 講師：味の素株式会社
- 箱根元気会による「いきいきHAKONE体操」
- ※13時～社会福祉功労者顕彰式（町社会福祉協議会主催）



照会先 さくら館 ☎85-0800

第4回家族介護教室
 （介護技術「排泄」）の開催

高齢者を介護される予定のあるご家族や介護に関心がある方などを対象に、介護の技術や知識を学べる教室を開催します。ぜひ参加してください。

日時 9月20日(水) 14時～15時30分

場所 役場分庁舎4階 第6・7会議室

※予約制です。参加を希望する方は、前日までに福祉課介護保険係に、電話で申し込んでください。

対象 町内在住または在勤の方

内容 講義…「高齢者の排泄ケアとおむつの上手な選び方・使い方」
 排泄の介護技術やポイントについて、体験や実験を行いながら、専門職から学びます。

講師 ユニ・チャーム株式会社

照会先 福祉課 ☎8517790

9月21日(木)～30日(土)は秋の全国交通安全運動実施期間です

「安全は心と時間のゆとりから」
 「高齢者 模範を示そう 交通マナー」

- 交通事故を防ぐため、次の点に注意しましょう。
- 子どもや高齢者を見かけたら、思いやりのある運転を心がけましょう。
 - 夜間の外出には、「明るい色の服装」や「反射材」を身につけましょう。
 - 自転車の点検整備をし、自転車安全利用五則を遵守しましょう。
 - 二輪車による無理なすり抜けや追い越し、カーブでの速度の出しすぎなどの危険な運転はやめ、安全運転に努めましょう。
- 交通事故は、一瞬で人生を変えてしまいます。あなただけでなく、家族や周りの人もつらく、悲しい思いをします。箱根町は、道に不慣れた観光客も多く訪れるため、運転する際は、十分車間距離を取り、安全に運転することを心がけてください。

9月30日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

指定管理者募集

来年度に更新時期を迎える町内施設の指定管理者を募集します。

募集する施設 仙石原いこいの家

募集要項配布開始日 9月4日(月)

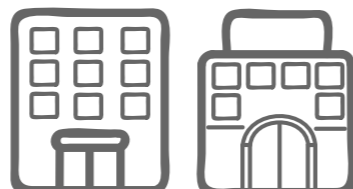
募集要項配布場所 財務課

募集要項配布時間 8時30分～17時15分

※土・日曜日、祝日を除く

募集説明会 9月25日(月) 10時～

照会先 財務課 ☎85-9563



10月は県民スポーツ月間

県では、県民がスポーツに親しみ、スポーツに対する関心および理解を深めるため、平成29年3月に制定した「神奈川県スポーツ推進条例」で、10月の1か月間を「県民スポーツ月間」と定め、県民の誰もがスポーツを楽しめる取り組みを推進しています。

町では、次のスポーツイベントを「県民スポーツ月間関連事業」に位置付けて開催します。この機会に体を動かしてみませんか。

照会先 教育委員会生涯学習課 ☎85-7601

イベント名	開催日時	開催場所
箱根地域健民祭	9月2日(土) 10:00～16:00	箱根地域スポーツ施設
宮城野地域健民祭	9月24日(日) 10:00～15:30	箱根の森小学校
湯本地域健民祭		未定
温泉地域健民祭	10月1日(日) 9:00～	恵明学園
仙石原地域健民祭	10月1日(日) 9:30～	仙石原小学校
ニュースポーツ大会(ユニカール)	10月12日(木) 18:00～21:00	星槎レイクアリーナ箱根
ソフトバレーボール大会	10月26日(木) 18:00～21:00	星槎レイクアリーナ箱根
はこねスポーツまつり2023	11月9日(木) 18:00～21:00	星槎レイクアリーナ箱根

一 姉妹都市親善交流 一

箱根町 X

洞爺湖町

7月31日～8月2日に姉妹都市である北海道洞爺湖町中学生親善使節団が来町され、箱根町中学生親善使節団と交流をしました。最初はお互いに緊張した面持ちでしたが、歓迎式後に行われたレクリエーションや町内の施設見学などを重ねる中で会話や笑顔が見られるようになりました。8月7日～9日は箱根町の中学生が洞爺湖町へ訪問し、友好親善を深めました。



来年で姉妹都市提携60周年!!

箱根町と洞爺湖町は「芦ノ湖と富士山」、「洞爺湖と羊蹄山」と景観がよく似ていることや両町ともに温泉や観光の町といった共通点が多いことから1964（昭和39）年7月4日に姉妹都市提携を締結しました。締結以降も、さまざまな分野での交流が続いていますが、特に中学生による使節団の訪問は提携直後から現在まで続いています。

来年で姉妹都市提携60周年を迎えます。町でも両町の友好関係をより深めるため、様々なイベントを計画しています。町民の皆さんと一緒に60周年を祝いましょう！

今年も大成功！ KIDS SUMMER CAMP 2023 Report

キッズサマーキャンプは、町と株式会社ゴールドウインが締結した包括連携協定による企画の一環で、昨年に引き続き、町内、町外の小学3～6年生、計16名が2泊3日で、キャンプをはじめ、さまざまなアクティビティを体験しました。

今年も特別講師としてプロスキーヤーであり、登山家の三浦豪太さんが全日程参加。参加した子どもたちは、三浦さんから自然の楽しさを教えてもらいながら、交流を楽しんでいました。



三浦さんとのネイチャーハイキング



ニジマス・ワカサギの養魚場を見学



夜はみんなでキャンプファイヤー

撮影/久高 将也



「夏休み子どもジオ講座」開催しました!

8月1日、箱根湯本駅近くに今年4月にオープンしたアクティビティ拠点施設「HAKONATURE BASE」にて、「夏休み子どもジオ講座」を開催しました!

今年のテーマは、「地球環境を楽しく学ぼう!」と「裏山を探検しよう!」です。

前半の部では、函嶺白百合学園高等学校の生徒さんが講師になり、地球環境カードゲーム「My Earth」を行いました。

地球環境カードゲーム「My Earth」とは、環境問題を「勉強」ではなく「遊び」として楽しく学べるコンテンツとして開発されました。



箱根の生態系や箱根で行われている環境活動などがカード化された「箱根パッケージ」の制作には、函嶺白百合学園高等学校の生徒がカードの内容の検討からパッケージ制作まで大きく関わったことを、「NPO法人SoELa」を通じて知り、その取組みに深く共感したことから、本講座の題材としたものです。また、後半の部の講師である「箱根ビジターセンター」もその監修・協力に携わってられ、本講座では、両者に講師および運営協力をいただいたことで、総合的な学びに繋がりました。



カードゲームでは、地球で起きている「温暖化」をはじめ、「台風」や「山火事」などの環境についての基礎的な知識のほか、車より鉄道を使うことがCO₂（二酸化炭素）の排出を抑えることに繋がること、箱根の名前がついた動物や植物があることなどといった身近な話題にも触れながら、地域内で行われている環境活動や生態系に与える影響についても楽しく学びました。

「ハコネサンショウウオ」や「ハコネギク」など「箱根」の名前がつく生き物や植物がいっぱいあるよ!
図鑑を見たり、箱根ビジターセンターや森のふれあい館に行ったりして調べてみてね!



後半の部では、会場の裏山で見られる植物や生きものを観察しました。葉っぱの匂いを嗅いでみたり、セミの幼虫や抜け殻を探してみたり、草笛を吹いてみたりと、参加した子どもたちは五感を使って楽しく探検し、地球環境への理解をさらに深めることができました。

また、本講座を通して、地球全体または身近な環境のために自分でできることを考えて、オリジナルのマイアースカードを作る「自由研究コンテスト」を開催しました。(結果については、後日お知らせします)



参加した子どもたちからは、「マイアースを友達とやってみたい」「箱根の自然でもっと遊びたい」「ふだんできないことができてよかった」との声が聞かれました。

本講座を通じ、次世代を担う子供たちにSDGsの視点を楽しんで学んでもらえたと思います。

箱根町では、引き続き、環境保全活動で活躍される地域の方と連携し、各種イベントを実施してまいります。

英語に関する技能検定料を補助します！

町内に在住する児童・生徒、学生が受験する英語に関する技能検定の検定料を補助します。

- 小学生または中学生の保護者**
 「英語検定」の検定料を全額補助
 (年度内に一人につき1回まで)
- 高校生など15歳以上の方またはその保護者**
 ①英語検定
 ②「TOEIC Listening & Reading Test」および
 「TOEIC Speaking & Writing Test」の検定料
 を全額補助
 (年度内に一人につき①・②各1回で計2回まで)

【申請方法】

- ★次の様式に領収書を添付し、教育委員会に提出してください。(郵送または持参)
- ・箱根町英語に関する技能検定料補助金交付申請書
- ・口座振替依頼書
- ・検定料領収書の写しまたは検定料振替請求書兼受領書
 ※受験日に満18歳以上の方は、成年年齢に達しているので、高校生であっても本人が申請してください。
- ※様式は、町ホームページからダウンロードできます。
- ※領収書などが発行されない場合は問い合わせてください。
- ★補助金は申請書提出後、指定口座に振り込みます。

【照会先】

- ◆英語検定を受験する小学生
または中学生の保護者
教育委員会 学校教育課
☎85-7600
- ◆満15歳以上の方
またはその保護者
教育委員会 生涯学習課
☎85-7601

今年度の申請書の
提出期限は、
令和6年2月29日(木)
までとなります



「家庭教育を考える」 ～地域でささえる・地域へつなぐ～

今回は湯本小学校での食育の実践を紹介します。
 学校における食育の推進として「食に関する年間指導計画」を見える化(掲示)することにしました。すると、1年生では11月に「箸の使い方を身に付ける」授業が計画されていましたが、担任からの希望があり、6月に授業を行いました。このように子どもたちの実態に合ったより実践力のある指導計画の修正、見直しを行っています。
 食育授業の様子については、学校ホームページで紹介しています。様子を伝えると同時に、学校での取り組みを家庭でも話題にし、継続してもらえたらと思っています。また、献立表のホームページアップもその一つです。さらに家庭で楽しく学べるよう、栄養教諭からの食に関するコラムや、読み物も掲載しています。
 11月の家庭教育講座も食育に関するものを開催する予定です。今後も、学校と家庭が連携して食育を推進していけるように努めていきます。

湯本小学校
ホームページ



照会先 教育委員会生涯学習課 ☎85-7601

～「箱根土曜塾」の様子を紹介します～

8月2日、今年度も箱根土曜塾を開講しました。



開講式(教育長あいさつ)



オリエンテーション

開講式、オリエンテーションを行った後は、タブレットを使用したオンライン学習システム「デキタス」の設定や操作説明を受け、6人前後のグループに分かれて、「デキタス」を使った演習も行いました。また、午後からは模擬授業として、中学1年生の復習に取り組みました。

皆さん真面目に取り組んでいて、高校受験に向けて「受験モード」への切り替えがスタートしました。



箱根土曜塾についての詳細は、学校教育課まで！(☎85-7600)

園・小・中一貫教育

箱根教育の合言葉『箱根を愛し かしこく やさしく たくましく』

園・小・中一貫教育の重点課題への取り組みとして4つのプロジェクトがあり、各小・中学校の代表の先生が中心となり課題解決に向けて研究を行います。

1 学力向上プロジェクト(3項目)

- ◇基礎的・基本的な学力の定着につながるICTや自学ノート活用の研究
- ◇「ICTも活用した協働的な学びを深める個別最適な学び」と「個別最適な学びにつながる協働的な学び」の研究
- ◇新聞活用教育を学力(思考力・判断力・表現力、情報活用能力)の向上につなげる研究とその検証

2 少子化に対応した教育形態研究プロジェクト(3項目)

- ◇兼務型教科担任制の効果的・効率的運用の研究
- ◇同一校異学年合同授業の研究
- ◇ICTやスクールバスを活用した複数校同学年合同授業の研究

3 「はこねタイム」推進プロジェクト(3項目)

- ◇「地域」「観光」「キャリア教育」「SDGs」の視点を取り入れた「はこねタイム」カリキュラムの再

編と実践

- ◇地域学習のためのリソース(人材・施設・自然・歴史・企業連携)バンク作成と、テーマワークスを含めたそれらの活用研究
- ◇「はこね検定」問題の作成

4 国際交流推進プロジェクト(2項目)

- ◇ICTを活用した他国小・中学生との交流
- ◇訪日外国人観光客に向けた箱根版おもてなし英語習得学習の充実

各プロジェクトでの協議

- ・町としての重点課題をプロジェクトとして立ち上げ、小・中学校教員で構成したメンバーで協議
- ※R5現在 「学力向上プロジェクト」
- 「少子化に対応した教育形態研究プロジェクト」
- 「「はこねタイム」推進プロジェクト」

重点課題への対応
連携・協働した



ごみ出しの奥義 ～分別すれば資源になる～ 『小型家電って実は都市鉱山なんですよ』の巻

日々の生活の中で、必ず発生する「生活ごみ」削減のために4R（発生回避、発生抑制、再利用、再資源化）の取組みにご協力をお願いします。

今回は「小型家電」について紹介します。

○**小型家電とは**…電気コードや電池で動く小型の家電製品のことを言います。小型家電には、金や銀などの貴金属や希少金属（レアメタル）等、価値のある貴重な金属が多く含まれている一方で、鉛などの有害物質が含まれている場合もあるため、廃棄の際は適正な処理が必要です。

○**リサイクル（再資源化：資源として利用する）**

○ご自宅で、「捨て方が分からない」「不用だけど小さいから」とそのままお持ちの小型家電はありませんか？これらは貴重な資源になるため、町では回収ボックスを設置して回収・リサイクルを推進していますので、ぜひ活用してください。

○回収の対象となる小型家電（回収ボックスの投入口に入る縦15cm×横30cm未満の製品に限ります。）

携帯電話、スマートフォン、デジタルカメラ、ビデオカメラ、携帯音楽プレーヤー、電話機、電気カミソリ、携帯ゲーム機、電卓、電子辞書、ヘアドライヤー、電子体温計、電動歯ブラシ、カーナビ、VICSユニット、TVリモコン、ACアダプター

○回収ボックス設置場所

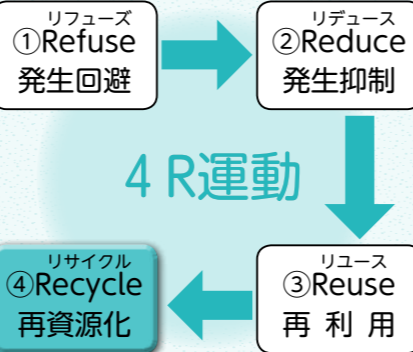
役場本庁舎・温泉出張所・宮城野出張所・仙石原出張所・箱根出張所
月曜日～金曜日 8時30分～17時15分（祝日および年末年始は除く）

○回収ボックスに入れる際の注意点

- 個人情報必ず消してください。
- 電池やバッテリーは必ず取り外してください。*1
- 一度回収ボックスに投入されたものは返却できません。
- 危険防止のため、分解された小型家電は入れないでください。

*1 **電池・バッテリーの処分方法**…乾電池は燃せないごみとして排出してください。リチウムイオン電池やボタン電池、携帯電話用電池、バッテリーは町では処分ができません。販売店に相談してください。

貴重な金属資源を含む小型家電は、「都市鉱山」といわれるほど、家庭などで眠っています。ぜひ、家庭にある小型家電を見直して、貴重な資源の回収・リサイクルに協力してください。



照会先 環境センター ☎83-6596

省エネ家電買換え促進事業補助金

地球温暖化の防止と、電力、ガスなどのエネルギーの価格高騰による家庭の負担を軽減するため、環境への負荷の少ない省エネ家電製品への買い換え費用を補助します。

- 対象** ①町内に住所がある方（世帯主）
②町税などに滞納がない方 ③暴力団員に該当しない方
④自らが居住する町内の住宅に設置している補助対象製品を、新品（未使用）の省エネ家電製品に買い換えるために、実店舗において購入し、設置する方（ネットからの購入は対象外）

対象製品および基準

対象製品	基準
エアコン	省エネ基準達成率が100%以上（目標年度2027）
テレビ	省エネ基準達成率が100%以上または統一省エネラベルにおける多段階評価点が3.0以上（目標年度2026）
冷蔵庫	省エネ基準達成率が100%以上（目標年度2021）

対象経費 購入費、設置工事費、配送料

補助金額 対象経費合計額の2分の1の金額（上限6万円）

申請について 補助金の交付までに、事前審査と交付申請の2回の申請行為が必要となります。事前審査の開始日や手続きの流れなど詳細については、広報はこね10月号および町ホームページに掲載しますのでご確認ください。また、役場環境課および各出張所においてチラシも配布します。

照会先 環境課 ☎85-9565

9月20日(水)～26日(火)は動物愛護週間です



動物愛護法では、動物の愛護と適切な飼育についての理解と関心を深めることを目的として、毎年9月20日から26日までの間を「動物愛護週間」と定めています。

ペットは愛情と責任をもって飼いましょう。



小学生の夏休みの居場所『はこねっこ・みまもる一む』を開催しました



宿題もみんなと一緒にがんばれる！



スライムを混ぜる様子を真剣にながめる子ども達



小銭を使った買いものを、だがし屋で体験

小学生の夏休みの居場所『はこねっこ・みまもる一む』を、7～8月の夏休み中に開催しました。各日約10人の子どもたちが集まり、宿題や屋内外での遊び時間にくわえ、「だがし屋」でのお買物も楽しみました。

今後も本取組みの継続を計画していますので、ボランティアを継続的に募集しています。お名前、連絡先を、照会先まで知らせてください。詳細をお伝えします。

照会先 子育て支援課 ☎85-9595
AsMama ✉info@asmama.co.jp

宿題や遊びのみまもり隊・大募集！

箱根の子どもたちの成長を、一緒に見守りませんか？宿題をする子どもたちを近くで見守ったり、折り紙で遊んだりするボランティアを募集しています。大学生～シニアの方までどなたでも歓迎です。

資格不要
18歳以上ならどなたでも！

以下のメールまたは電話に、お手伝いできる日ご連絡先をお知らせください



「箱根町子育てシェアタウン」コミュニティについて
https://asmama.jp/my-commu/hakone/



小児科・産婦人科無料オンライン相談の導入を検討するため実証実験を行います

小児科医、産婦人科医、助産師によるLINEや電話を利用した相談、ウェブサイトでのオンライン相談が無料で利用できます。

実施期間 9月1日(金)～令和6年3月31日(日)
対象者 町内在住の15歳までの子どもの保護者、妊婦とパートナーなど

まずはLINEの友だち追加を！



会員登録には「合言葉」が必要です。「合言葉」は照会先まで問い合わせてください。
照会先 子育て支援課 ☎85-9595

子どもの肌荒れがなかなか良くならない どうしたら良い？

妊娠してから便秘と腰痛が辛い 改善策や使える薬を知りたい

下痢で保育園をお休みしたけど登園可能となる目安を教えてください

母乳が足りているか心配 ミルクは追加が必要？

夜間相談 平日18時～22時 1時間10分予約制

いつでも相談 毎日24時間受付 原則24時間以内返信

日中助産師相談 月・水・金 13時～17時 予約なし

LINEのメッセージチャット/音声通話/動画通話

ウェブサイトから相談を送付できます

予約なしで助産師とLINEのメッセージチャットが可

コンテンツ配信 医師・助産師による季節や状況に合わせた医療記事や、子育てのポイントを解説するLIVE動画を配信

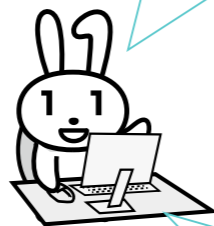
インボイス制度説明会 (法人・個人事業者向け)

～中小事業者向け“負担軽減措置”をご存知ですか?～

制度開始(令和5年10月)が近づいています!
登録を受けるかどうかの**検討・相談はお早めに!**
【発行事業者の登録を受ける方へ】**申請・準備はお早めに!**

【申込先(電話での事前予約制)】
小田原税務署 ☎0465-35-4511(代)
※音声ガイダンスに沿って「2」を選択。
※各回定員に限りがあり、申込状況などにより希望に添えない場合があります。
※来場の際は公共交通機関をご利用してください。

「私は登録した方がよいの?」などお悩みの方には、登録の可否についての**署での個別相談を実施中!**(要電話予約)
※個別相談は左記3の日程以外でも実施しています。別の日程を希望の方は電話で申し出てください。



「中小事業者向け負担軽減措置って何?」などのちょっとした質問がある方、制度を詳しくお知りになりたい方、説明会に来られない方は、特設サイトから**オンライン説明会の動画、Q&A、コールセンター**を活用してください!

対象・申込先	開催日(令和5年)	会場
1 消費税の申告をされている方 向け 説明会 (30分程度) 【申込先: 法人1部門 内線315】	9月13日(水) 16:00~	小田原市民交流センター UMECO
2 仕組みから知りたい方 向け 説明会 (1時間程度) 【申込先: 法人1部門 内線413】	9月6日(水) 9:15~	小田原税務署 3階
3 登録の可否を悩んでいる方 向け 登録要否相談会 (個別に30分程度。相談開始時間はご予約の際にご案内します) 【申込先: 個人1部門 内線413 法人1部門 内線315】	9月6日(水) 13:00~16:00	小田原税務署 3階

(注) 登録を受けるかどうかは、事業者の任意です。
(登録申請手続は、簡単・便利なe-Taxをご利用ください。)

善意の寄付

〈箱根町社会福祉協議会〉
◎ 箱根湯本温泉旅館組合 様
 カンパン(24缶×62箱)
◎ 匿名 1万2千円
◎ 匿名 2万円
◎ 匿名 2万円
◎ 匿名 2万6,348円

9月は自殺予防週間です

令和4年度の自殺者数は21,181人で男性は13年ぶりの増加、女性は3年連続の増加となりました。特に小中高校生が514人と過去最高となりました。普段と異なる状況に置かれたストレスから、「生きるのがつらい」といった気持ちを抱いている方は少なくありません。自殺の多くは追い込まれた末に起きるものであり、未然に防ぐことができるといわれています。

この取り組みの一環として、「こころとくらしの電話相談」を精神保健福祉センター主催で実施します。専門相談員が複数で相談をお受けします。ひとりで悩まないで相談してみませんか。相談内容によって電話番号が異なりますので、注意してください。

日時 9月16日(土) 13時~16時
相談方法 各相談先の電話番号にかけてください。予約は不要です。
※話中の際は、時間をおいてからかけてください。

相談時間 30分程度
相談費用 相談料は無料。通話料は負担してください。
【こころの健康と生活の相談】
・不安が強い、気分の落ち込みが続く
・ストレスを抱えている
・生活が苦しい、今後の生活が不安
・借金で困っている など
電話相談番号: ☎045-821-6937
【依存症に関する相談】
・アルコール、薬物・ギャンブル、インターネットをやめられない
・自分(もしくは家族)が依存症かもしれない
・依存症にどのように対応したらよいか など
電話相談番号: ☎045-821-6801
照会先 神奈川県精神保健福祉センター相談課 ☎045-821-8822(代)

年金生活者支援 給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されます。受け取りには請求書の提出が必要です。案内や事務手続きは日本年金機構(年金事務所)が実施します。

◆対象となる方

- ① 老齢基礎年金を受給している方
 - ・ 65歳以上である。
 - ・ 世帯員全員が市町村民税が非課税となっている。
 - ・ 年金収入額とその他の所得額の合計が88万円以下である。
- ② 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方
 - ・ 前年の所得額が約47.2万円以下である。

◆請求手続き

① 新たに年金生活者支援給付金を受給できる方
受給対象となる方には、日本年金機構から9月初旬頃から、お知らせを送付します。同封のはがき(年金生活者支

援給付金請求書)に記入し提出してください。令和6年1月4日(木)までに請求手続きが完了すると、令和5年10月分からさかのぼって受け取る事ができます。

② 年金を受給しはじめる方
年金の請求手続きと併せて年金事務所または役場保健健康課で請求手続きをしてください。

◆日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内に注意してください。

日本年金機構や厚生労働省から、電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をたずねたり、手数料などの金銭を求めたりすることはありません。

照会先 給付金専用ダイヤル ☎057010514092

扶養親族等申告書について

公的年金について源泉徴収の対象となる方へ、令和6年分の「扶養親族等申告書」が9月中旬頃より順次送付されます。

① 送付の対象となるのは、老

齢または退職を支給事由としている年金の支給額が次の方です。

- ・ 65歳未満で108万円以上
 - ・ 65歳以上で158万円以上
- (退職共済年金(JR)、JT、NIT、農林共済)の受給者であって、老齢基礎年金が支給されている方の場合は、退職共済年金の支給額が80万円以上)

② 申告書の提出が不要な場合

- ・ 受給者本人が障がい者・ひとり親などに該当せず、控除対象となる配偶者または扶養親族がない方
 - ・ 源泉徴収段階で人的控除の適用を受けず、翌年の確定申告により控除を受ける方
- この申告書の提出は、令和6年2月以降に支払われる年金から源泉徴収される所得税について、あらかじめ扶養親族などを控除対象とするために必要です。お手元に届いたら内容を確認し、各種控除に該当する場合は、必要事項を記入して、同封の返信用封筒に切手を貼って期限内に投函してください。

照会先 扶養親族等申告書お

9月13日(水) 証明書
コンビニ交付サービス
利用できません!

メンテナンスにより、証明書のコンビニ交付を一時停止します。ご不便をおかけしますが、皆さんご理解、ご協力をお願いします。

サービス停止日時
9月13日(水) 6時30分~23時
(全国のコンビニエンスストア)
コンビニ交付できない証明書

①住民票の写し ②印鑑登録証明書 ③課税(非課税)証明書 ④所得証明書
※窓口交付は、通常どおり行っています。不明な点は、問い合わせください。

照会先 町民課窓口係 ☎8517160

問い合わせダイヤル ☎057010811240

消防指令車を更新しました

消防車両整備事業において、消防本部の指令車を更新しました。

災害発生時、現場の指揮運用をするための車両として活用していきます。



指令車

町立観光施設などの町民等無料観覧日のお知らせ

9月24日(日)から30日(土)の間、町民の方(家屋敷をお持ちの方も含む)は、次の5施設を無料で観覧することができます。期間中は各種イベントも催されますので、ぜひお越しください。

利用方法 各施設の窓口で、お名前と住所(家屋敷をお持ちの方は別荘などの所在地)を記入してください。

照会先 イベント内容など詳細は、各施設にお問い合わせください。

施設名	電話番号	期間中のイベント
森のふれあい館	☎83-6006	・ガイドウォーク(9月30日(土)) ①10時30分 ②13時 ・特別展「秋の昆虫」(9月30日(土)~)
箱根湿生花園	☎84-7293	・ジョウロウホトトギスと秋草展(9月16日(土)~11月12日(日))
箱根ジオミュージアム	☎83-8140	・100年前の大災害 関東大震災(9月1日(金)~10月31日(火)) ・工作イベント(9月27日(水)、30日(土))
箱根関所	☎83-6635	・箱根関所ガイドツアー(9月30日(土)) ①11時 ②14時
郷土資料館	☎85-7601	・展示「箱根のはじまり」開催中(湯本出土のサメの歯展示中)

郷土資料館 臨時休館のお知らせ

9月16日(土)から18日(月)は、資料のくん蒸作業のため、臨時休館します。
照会先 郷土資料館 ☎85-7601

すくすくキッズコーナー

照会先 子育て支援課 ☎85-9595

◆10か月児健康診査

日時 9月13日(水) 12時50分~13時20分受け付け
対象 令和4年9月・10月生まれの乳児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、問診票、バスタオル

◆3歳6か月児健康診査

日時 9月13日(水) 12時50分~13時20分受け付け
対象 令和2年2月・3月生まれの幼児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、問診票、バスタオル

◆2歳・2歳6か月・3歳児歯科健康診査

日時 9月21日(木) 13時~13時30分受け付け
対象 令和2年8月、令和3年2月・8月生まれの幼児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、歯科保健カード

◆赤ちゃん和妈妈パパの会 (いちご教室)

「産後の食事とベビーマッサージ」
日時 9月7日(木) 11時45分~14時
対象 2か月~18か月頃までの乳児と保護者など
※事前に電話で申し込んでください。

◆プレママパパ (出産育児) 教室

日時 9月14日(木) 13時30分~16時
対象 これから赤ちゃんを家族に迎える方など
内容 赤ちゃんの沐浴実習や、出産前後の歯の健康について学びます

持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン
※1週間前までに電話で申し込んでください。

◆すこやか親子教室 (育児・心理相談等)

日時 9月28日(木) 10時~11時30分
対象 1歳~3歳頃までのお子さんと保護者など
持ち物 飲み物、汗拭きタオル、母子健康手帳
※予約制です。事前に電話で申し込んでください。
◎場所はいずれもさくら館です。

やまなみ荘コーナー

照会先 福祉課 ☎85-7790

●趣味の教室

書道 9月1日(金)・15日(金)・10月6日(金)
13時30分~15時30分

絵手紙 9月21日(木)・28日(木)・10月12日(木)
9時30分~11時30分

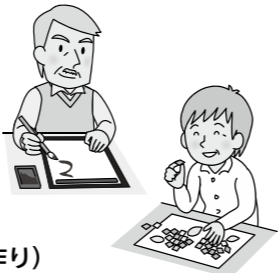
レジンクラフト (アクセサリー作り)

9月25日(月)・10月16日(月)
11時~14時
対象 各教室とも町内在住の60歳以上の方

※開催日および開催時間が変更になる場合があります。

●健康相談

日時 9月1日(金)・10月6日(金)
13時30分~14時受け付け
内容 健康管理、生活習慣病予防、食事指導、血圧測定など
対象 町内在住の60歳以上の方



【お詫びと訂正】

広報はこね 8月号17ページ下段の記事において、誤りがありましたのでお詫びして訂正します。
(誤) 自然環境保全センターからお知らせ！
(正) 環境省箱根ビジターセンターからお知らせ！
[追記] タマバチ発見者 小川治夫・あい子様 (裾野市在住)
2015年から環境省箱根パークボランティアとして活動中

休日急患 (医科)

当番医は変更となる場合がありますので、必ず消防署 (☎82-4511) で確認してください。
診療時間 9時30分~17時

Table with 4 columns: 当番日, 当番医, 所在, 電話番号. Lists emergency medical services for various dates and locations.

※9/18(月)は小田原市休日夜間急患診療所 (小田原市酒匂2-32-16/☎0465-47-0823) を利用してください。
診療時間は8:30~11:30、13:00~15:30、18:00~22:00です。
※受診の際にはお薬手帳を持参してください。
※夜間診療ができる病院などについては、消防署 (☎82-4511) に問い合わせてください。

10月2日(月)納期限

- ◎固定資産税 (第3期)
☆国民健康保険料 (第4期)
☆介護保険料 (第4期)
☆後期高齢者医療保険料 (第3期)

上記については、夜間・休日、納付書裏面記載のコンビニエンスストアで納付ができます。(納期限が過ぎている納付書では納付できません)
納期限が過ぎている納付書で納める方は、至急役場本庁舎会計課・出張所または金融機関で納付してください。
※税金および保険料が納付困難な場合には、相談してください。
=納付は便利な口座振替で=
口座振替を希望される方は、連絡してください。
照会先 ◎税務課 (収納係) ☎85-9573
☆保険健康課 ☎85-9564

赤ちゃん誕生 (誕生証書7月発行分)

日野 結永ちゃん 7/6 裕 己さん 宮城野
山崎 渚生ちゃん 7/28 陽 平さん 宮城野

おくやみ (7/15~8/14受付分)

二見 喜草さん 7/10 82歳 小涌谷

箱根町公式LINE

行政情報を配信しています。
友だち登録・利用上の注意は2次元コードから！



友だち登録

利用上の注意

おとな水中運動教室 日程 9月12日(火)・26日(火)
おとな水泳教室 日程 9月1日(金)・6日(水)・15日(金)・20日(水)
実施時間 14時~15時/18時30分~19時30分 *各時間定員15人先着順
対象 大人 (中学生以上)
受講料 1回券700円、フリーパス2,000円、10回券7,000円

こども・幼児水泳教室(A) 日程 9月2日(土)・9日(土)・16日(土)・23日(土)
こども・幼児水泳教室(B) 日程 9月3日(日)・10日(日)・17日(日)・24日(日)

実施時間 (A)こども: 9時~10時、幼児: 10時~11時 *各時間定員15人
(B)こども: 10時~11時、幼児: 9時~10時 *各時間定員15人
対象 小学生、幼児: 3歳~未就学児 (要オムツ離れ)
受講料 週1回券1,000円
受講方法 受講希望日の前日までに予約してください。週1回券 (フリーパス) は、有効期限内で4回まで受講が可能です。ただし、5回目以降の受講を希望の方は、1回券の購入を可とします。申し込み後のキャンセルおよび振替はできません。さくら館プール受付まで、直接または電話で申し込んでください。
予約方法 9月1日(金) 9時から

【共通】
持ち物 水着、水泳帽、タオルなど遊泳に必要なもの
入場料 大人300円、中学生以下100円 (障がいのある方、未就学児は無料)
その他 プールの利用時間は9時~20時です。(入館は19時30分まで)
*水泳教室開催時は、一般の方が入場できる定員が少なくなりますので承知おきください。
*大雨などによる通行止めの場合、臨時休業する場合があります。

プール休業日 9月4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)
照会先 さくら館 ☎85-0800

9月28日(木)は、健康・福祉フェスティバルを開催しています！
温水プールは、1日無料!!

1枚300円
9月20日(水)発売!!
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
(公財)神奈川県市町村協会の発行

ジャスパール訪問団 来町見送り
カナダ・ジャスパール町との姉妹都市提携が去年50周年を迎えたことを祝うため、今年の11月にジャスパール訪問団が本町を訪問する予定でしたが、ジャスパール側の調整が付かず、残念ながら見送ることとなりました。今年の訪問団受入は叶いませんでしたが、今後も継続して交流を行っていきま

社会教育センター図書室から

《社会教育センター図書室ホームページURL等の変更について》

図書館システムの更新に伴い、9月1日から社会教育センター図書室のホームページのURL (ホームページのアドレス) を変更しました。「お気に入り」や「ブックマーク」などに登録をされている方は、設定の変更をお願いします。

また、予約連絡等のメールアドレスも変更しましたので、図書室から送信されるメールを受信できるようにしてください。

【新ホームページURL】
https://hakone-library.jp

【新メールアドレス】
hakone-info@city-lib.jp

お手数をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

新しい図書室ホームページを活用して、たくさんの本と出合ってください。

照会先 社会教育センター ☎82-2694



移動図書館きつき号巡回予定表

※巡回予定は変更になる場合があります。詳しくは社会教育センターに問い合わせてください。

Table with 3 columns: 場所, 日時, 巡回時間. Lists mobile library routes and schedules.



不登校相談会・進路情報説明会

学校とフリースクールなどが連携し、不登校で悩む児童・生徒や保護者を対象に相談会を行います。また、不登校で悩む生徒や高校中退者やその保護者に進路の見通しがもてるように情報提供を行い、社会的自立や学校生活の再開に向けた支援を行います。

日時 10月14日(土) 13時～16時30分
受付12時30分～16時
場所 小田原合同庁舎 3階 3DEF会議室 (小田原市荻窪350-1)
内容 ◆フリースクール等活動紹介
◆進路についての情報提供
◆個別相談会 など
※事前申し込み不要 (当日受付)
照会先 神奈川県教育委員会子ども教育支援課小中学校生徒指導グループ ☎045-210-8292 (直通)

献血にご協力をお願いします

月日 9月26日(火)
場所・受付時間
・役場庁舎前駐車場 9時30分～12時
・さくら館 14時～16時
対象 18歳～64歳
共催 箱根ライオンズクラブ
照会先 さくら館 ☎85-0800

オストメイト健康相談会

日時 9月24日(日) 13時30分～16時30分
場所 おだわら市民交流センター「UMECO」
講演 「WOCN・オストメイトに寄り添って」
講師 県立足柄上病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 村松 良子 氏
内容 講演、グループ懇談、装具の展示
対象 人工肛門・人工膀胱保有者の方とその家族および医療関係者、並びに関心のある方
定員 50名
照会先 (公社)日本オストミー協会神奈川支部 担当者 芥川 雅男 ☎070-4396-9336

マイナンバーカード専用窓口開設 (夜間休日)

日時 9月9日(土) 8時30分～12時
9月20日(火) 17時15分～19時15分
場所 役場本庁舎 2階町民課窓口係取扱事務
◎マイナンバーカードの受け取り・申請 (顔写真撮影+オンライン申請+郵送受け取り可)
◎電子証明書の更新・発行
※マイナンバーカード事務以外の取り扱いはありません。
照会先 町民課 ☎85-7160

下水道接続PRのお知らせ

9月中旬～10月中旬にかけて、下水道接続PRを行います。
PR期間中、下水道担当職員が下水道に未接続のお宅を訪問し、公共下水道接続普及についてアンケートを取らせていただきます。ご協力をお願いします。
照会先 上下水道温泉課 ☎85-9567

令和5年度 自衛官募集

【防衛大学校学生 (一般・総合選抜・推薦)、防衛医科大学校 医学科学生・看護学科学科学生】
対象 いずれも高卒 (見込含) 21歳未満
【一般曹候補生】
対象 18歳以上33歳未満
◎受付期間
・防衛大学校学生 (総合選抜・推薦) 9月5日(火)～8日(金)
・防衛大学校学生 (一般) 7月1日(土)～10月18日(水)
・防衛医科大学校医学科学生 7月1日(土)～10月11日(水)
・防衛医科大学校看護学科学科学生 7月1日(土)～10月4日(水)
・一般曹候補生 9月6日(水)～11月30日(木)
照会先 自衛隊小田原地域事務所 小田原市栄町1-14-9 Nビル3F ☎0465-24-3080

information

「案内」や「催し」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

福祉相談会

日時 9月14日(木) 10時～12時
場所 さくら館ボランティア室A (当日の電話相談は☎85-0800まで)
対象 身体・知的・精神障がい者およびその家族
内容 社会福祉士など専門家による面接相談、電話相談
照会先 福祉課 ☎85-7790

子どもほっと相談

日時・場所
・9月5日(火) 元箱根集会所
・9月11日(月) さくら館
・9月12日(火) 仙石原文化センター
・10月4日(水) 役場分庁舎
いずれも11時～15時
内容 教育に関する相談
相談員 教育相談センター相談員
※希望する方は事前に予約してください。
照会先 教育相談センター ☎85-7776

高次脳機能障害専門相談

日時 10月6日(金) 14時～15時30分
場所 おだわら障がい者総合相談支援センタークローバー (小田原市久野115-2 おだわら総合医療福祉会館1階)
対象 高次脳機能障がいの方およびその家族、支援者
照会先 おだわら障がい者総合相談支援センタークローバー ☎0465-35-5258

小田原保健福祉事務所 各種相談日

◎エイズ相談・検査 9月20日(水) 9時～11時
◎骨髄ドナー登録 10月3日(火) 受付11時
◎医師による精神保健福祉相談 9月14日(木)・19日(火)・28日(木) いずれも13時30分～16時30分
◎医師による認知症相談 9月1日(金)・10月5日(木) いずれも13時30分～16時30分
◎療育歯科相談 9月28日(木) 9時～15時30分
※予約制です。相談を希望する方は、前日までに連絡してください。
照会先 小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線3238:療育歯科相談・内線3247:その他の相談・検査)

認知症に関する催し

◎おだわら・はこね家族会
日時 9月15日(金) 10時～12時
場所 小田原市生涯学習センターけやき4階第4会議室 (小田原市荻窪300)
内容 交流会を行います。
対象 誰でも参加できます。
照会先 福祉課 ☎85-7790
◎キャロットカフェ (認知症カフェ)
日時 9月15日(金) 14時～15時30分
場所 箱根リラック森 (二ノ平1297-370)
内容 認知症を発症された方やそのご家族、専門職の方、ご近所の方などが集い、認知症についての情報交換等を行います。
対象 誰でも参加できます。
参加費 500円 (コーヒー、菓子代)
照会先 地域包括支援センター ☎85-3002

◎認知症サポーター養成講座
日時 9月29日(金) 19時～20時30分
場所 宮城野出張所講堂
内容 認知症を発症された方とご家族を見守るため、また認知症を自分事として考えるため、認知症について正しく学びます。
対象 町内在住・在勤の方
講師 地域包括支援センター職員 (キャラバン・メイト)
その他 団体、事業所単位での出張講座も随時受付けています。
申込・照会先 地域包括支援センター ☎85-3002

心配ごと相談

日時・場所
・9月5日(火) 元箱根集会所
・9月11日(月) さくら館
・9月12日(火) 仙石原文化センター
・10月4日(水) 役場分庁舎
いずれも13時30分～14時30分
内容 生活、人権に関する相談、国や県への要望など
相談員 民生委員児童委員、人権擁護委員、教育相談センター相談員、総務省行政相談委員
※相談を希望する方は事前に連絡してください。
備考 相談は電話でも受け付けていますので、暮らしの中の困りごとなどがある場合は福祉課に連絡してください。
照会先 福祉課 ☎85-7790

歩く会 鎌倉古道と足柄城址コース [10km]

日時 9月10日(日) 9時20分 (雨天中止)
集合場所 南足柄 地藏堂
コース 鎌倉古道～聖天堂～笛吹まつり～伊勢宇橋～足柄駅
※帰路 足柄駅から電車利用
会費 500円 (保険料他)
※初参加の方は別に500円が必要です。
照会先 箱根町歩く会事務局 ☎85-6788
※当日開催の有無は☎85-6788で確認してください。音声メッセージが流れます。電話がかけられる時間は、前日の17時から当日の9時までです。

普通救命講習Ⅰ

日時 9月26日(火) 9時～12時
内容 AED (自動体外式除細動器) を用いた心肺蘇生法および止血法など
場所 消防本部体育訓練室
対象 町内在住 (中学生以上)・在勤の方
定員 20人 (申込順)
その他 修了者には修了証を発行します。また、他にもさまざまな応急手当普及講習がありますので、問い合わせてください。
申込・照会先 消防署警備課 ☎82-4511

箱根町 ロードレース大会

日時 10月8日(日) 小雨決行
・受付 8時～8時45分
・開会式 8時45分～
※スタートは、小学生の部が9時20分、その他の部9時40分です。
集合場所 仙石原文化センター
種目・距離
・一般男子の部 (高校生以上) 5km
・一般女子の部 (中学生以上) 3km
・中学生男子の部 3km
・小学生高学年 (男子の部・女子の部) 2km
・小学生低学年 (男子の部・女子の部) 2km
対象 健康で完走できる小学生以上の方
照会先 教育委員会生涯学習課 ☎85-7601

旬を知っておいしく食べよう 栄養満点レシピ (健康・食育はこね21)

「野菜いっぱいレシピ」を紹介します。
照会先 さくら館 ☎85-0800

こまつなとらっかせいの和えもの

調理時間: 5分

●材料 (2人分)

こまつな 1束
らっかせい (煎り) 6さや程
砂糖 大さじ1
しょうゆ 大さじ1

●作り方

- ① こまつなは、1分茹でて水気をしぼり、食べやすい大きさに切る。
- ② らっかせいは、さやから取り出し、皮をむいてすり鉢でする。 ※すり鉢がない場合は、ビニール袋に入れて麺棒などで細かく砕く。
- ③ ポウルに、②のらっかせいと砂糖、しょうゆを入れて混ぜ合わせて、①のこまつなを加えて和える。

応募者: 中野 莉乃音さん



栄養価 1人分
エネルギー: 73kcal
蛋白質: 4.0g
脂質: 2.9g
食塩相当量: 1.3g

※調理時間は目安です。
※レシピポイント: 応募者からのコメントです。
※感想など: 箱根町食育サポートメイト六彩会などの感想です。

～レシピポイント～

神奈川県のこまつなとらっかせいを使いました。

～感想など～

地産地消のレシピで、簡単に作れる時短料理です。緑黄色野菜がしっかりと摂れて、らっかせいの風味がよく箸がすすみます。



町政モニター募集中

アンケート調査に回答すると、回数に応じて謝礼品がもらえます。詳しくは、「箱根町町政モニター」で検索!

箱根町町政モニター

検索



はこぼうマップ

交通情報 (バスの所在地や交通機関運行情報)・防災情報 (避難所開設情報など) が1つのマップで確認できます。





24年ぶりの聖地へ。
クラブ史上最多観客動員数、
48,640人を超えてみせる。
ホントにやれんのか？
やるんだ、それが湘南だ。
信じられないようなことを、
何度も起こしてきたのが
俺たちベルマーレなのだから。
無謀な挑戦か。希望の証明か。
クラブの記録に、リーグの歴史に、
人びとの胸に、この日を刻め。

箱根町は湘南ベルマーレのホームタウンです。ホームタウンは箱根町を含めた9市11町となっており、それぞれの自治体が湘南ベルマーレを応援しています。湘南ベルマーレがJリーグに加盟して30周年となる節目の年、国立競技場でホームゲームを開催しますので、皆さんも応援をお願いします。

2023明治安田生命J1リーグ 第28節
9/24(日) 16:00 会場：国立競技場
湘南ベルマーレ vs 川崎フロンターレ

詳しくは
こちらから➡



「広報はこね」へのご意見をお聞かせください！

広報紙アンケート



町の人口と世帯

- 8月1日現在 -

- 人口 10,990人
男 5,277 女 5,713
- 世帯 6,457

わが家のアイドル

大募集!



☆0～9歳児が対象です。お子さんが一人で写っている写真を企画課に郵送またはEメールで提出してください。掲載させていただいた方には図書カードをプレゼントします。応募をお待ちしています。

※過去に掲載させていただいたことのあるお子さんについてはご遠慮いただいています。

(メッセージ [30字まで]と保護者氏名、子の名前・続柄、住所、電話番号を明記。任意の用紙可)

マチを好きになるアプリ



マチイロ

いつでもどこでも広報紙を読むことができるスマートフォン・タブレット用無料アプリです。毎月広報紙が発行されるとお知らせが届きます。

広報はこねがスマートフォンで見られます！

ダウンロードはこちらから➡



環境先進観光地
一箱根



みんなでシェアして、低炭素社会へ

コンセントを
こまめに抜いて待機電力をカット!

UD FONT

ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。